

令和4年度 山口県中学校ソフトテニス選手権大会【参加者の皆様へ（競技上の注意）】

(山口県中体連ソフトテニス専門部：令和4年7月23日)

- ① 当日の受付は、各チーム代表者の方が、参加料の納付及び、県中体連 HP 掲載のソフトテニス専門部「感染防止チェックリスト」を所属団体ごとにまとめて1日目、2日目それぞれのもを作成し、提出すること（県中体連作成の「山口県選手権大会参加用提出書類別紙2」でも可）。「感染防止チェックリスト」の表面はすべての項目にチェックがしてあること。裏面はすべての入場者について記名等がしてあること。

なお、今大会は保護者等の観戦者立入禁止区域を設けるため、テニスコート敷地内に入場できるのは、以下のとおりとする。

- ・大会参加申込書にて、登録している選手のみ（応援や補助員のみ選手は、入場不可）。

1日目は団体戦登録者のみ。2日目は個人戦登録者のみとする。

- ・各校の監督、コーチのゼッケンを付けている者、それ以外の学校関係者（教職員、卒業アルバム等の業者等）は、各校で用意した名札等の着用を義務づける。

※テニスコート敷地内に入場する者は全員、「感染防止チェックリスト」に記名等がしてあること（アルバム業者等は、県中体連提出書類別紙3の提出が必要）。各校で、保護者等がテニスコート敷地内に入場できないことの周知徹底をお願いしたい。

- ② 開始式は実施しない。コート開放を行うが、各支部、各校で密にならないように注意すること。
- ③ 本大会は、日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックにより行い、マッチは原則7ゲームとする。コート割り・試合順についてはドロー記載のとおりであるが、試合進行の状況によって、コート変更、団体戦については2面や3面の同時進行もあり得る。
- ④ 本日は、採点票を使用するので、筆記用具を各自持参すること。試合終了後、勝者は、本部席に対戦結果の報告をすること（採点表の勝者サインは省略する）。審判は、原則、敗者審判とするが、第1試合は本部より指定する。
- ⑤ 試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後ではマスクを着用すること。
- ⑥ 会場内では他人との距離を2メートル確保すること。また、コート内においてもペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
- ⑦ 試合前のアップおよび試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。試合開始前後の挨拶、トスはネットから1メートル以上離れて行うこと。また試合後の選手間での握手も禁止とする。
- ⑧ コート内ベンチの使用は禁止する。携帯ベンチをコートへ持参することは可能。また、更衣室も使用しないこと。
- ⑨ 観客席や待機場所等が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦、待機をするように、チームごとで選手に注意喚起を行うこと。団体戦において、チームごとで声をそろえての応援（壁応援）は、禁止する。なお、試合中に、大会本部からも注意喚起の放送が入ることをご理解いただきたい。
- ⑩ 熱中症対策として、チェンジサービス時の飲料補給を認める。また、気温によってはヒートルールの採用をする。
- ⑪ 用具、用品（ラケット、タオルなど）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しをしないこと。消毒液による手指消毒に努め、特に、試合終了の度にこまめな手洗いを行うこと。
- ⑫ 飲食については、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。飲みきれなかったドリンクを含め、ゴミは各自持ち帰ること。
- ⑬ 会場内におけるマスク未着用時の咳エチケットの励行、および唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ⑭ 閉会式（表彰）は、密集した形では行なわない。入賞者は本部のアナウンスにより、指定の場所に参集のこと。
- ⑮ チーム内などにおいて、感染者が発生した場合は、チーム活動を停止するとともに関係者に連絡すること。